

# Turbo Suction Kit

ターボサクションキット No. ML3965

取扱説明書

# AutoExe

A New Driving Sensation

株式会社オートエクゼ

〒104-0054 東京都中央区勝どき4-6-1  
TEL 03-3531-8151 FAX 03-3531-8152

この度は、オートエクゼ“ターボサクションキット”をお買い上げいただき誠にありがとうございます。本書は当製品を車両に組み付ける前に行う作業、組み付ける時の注意点が記載されています。作業を行う前に必ずご一読いただき、お取り付けの際には本書に従って作業を進めていただきますようお願いいたします。また、作業終了時には本書を必ずお客様にお渡しください。

## ご注意 ※当製品の装着に際し、以下の注意事項を厳守して下さい。

1. 本書に記載する説明に従って装着を行うこと。本書に記載する以外で、当製品の製品の加工・改造・分解および、車両の改造は絶対行わないこと。
2. 当製品の通常に取り付けに関しては、法律に定める自動車分解整備の項目に該当するものではありませんが、作業の方は自動車整備を専門に3年以上経験されているかた、または当該経験者の監督下で作業が可能な方を原則とします。
3. 純正部品の取り外し・取り付け作業は、マツダ(株)発行の整備解説書を参照し作業を行うこと
4. 当製品の装着は、下記に記す適合車種欄に記載する車両にのみ行うこと。
5. 当製品はエンジンが完全に冷えてから作業を行うこと。エンジン周辺が高温のままの作業は、火傷等の危険を招きますので絶対に行わないこと。
6. 当製品をお客様及び第三者等が誤った解釈や不具合等で使用された事故、破損につきましては弊社は一切の責任を負いかねますので、予めご了承下さい。

## 適合車種

MZR 2.3L DISI TURBOエンジン搭載車両

## 構成部品

No.	部品名称	仕様	数	No.	部品名称	仕様	数
①	アウトレットパイプ	アルミダイキャスト製 赤結晶塗装	1	④	A.B.V ホース	純正部品 [L3K9-13-754B]	1
②	マウントブラケット	純正部品 [L3K9-13-56XB]	1	⑤	ヘックスボルト	M8×25	3
③	インレットホース	4層シリコン製 E45×φ53×45	1	⑥	ヘックスフランジボルト	M6×14	4
③	ジョイントホース	4層シリコン製 φ68×63	1	⑦	プレーンワッシャー	8×25×1.5	3

## 装着手順

①～⑨の手順で装着作業を行ってください。

### 1 純正インタークーラーAssy取り外し

インタークーラーカバー、インタークーラーAssyを車両から取り外します。

### 2 マウントブラケット交換

付属の③マウントブラケットに交換します。

**注意**  
このブラケットは断熱材やエキマニの遮熱板などの周辺部品を取り外す必要があり、車種によっては難易度が高作業になります。

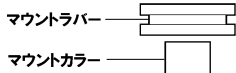
### 4 インレットホース交換

付属の③インレットホースに交換します。

**注意**  
ホースバンドはホースを奥まで差し込んだ状態で、インタークーラーのマウントボルトを固定する前に絞めつけて下さい。  
また、ホースの向きに上下の方向性はありますが、軸を中心とした回転方向の向きは、調整の仕方によってインタークーラーの位置に大きく影響を及ぼしますので、位置を調整しながら固定して下さい。

### 8 マウント構成部品確認

右図のようにマウントラバーに対してマウントカラーが下から差し込まれていることをご確認ください。  
マウントラバーの上から差し込まれている機種は下から差し込み直して下さい。



マウントラバー

マウントカラー

### 3 スタッドボルト取り外し

ナット固定タイプからボルト固定タイプに変更する為、インタークマニホルドからスタッドボルトを取り外してください。  
※フロント2箇所

### 5 ジョイントホース装着

付属の③ジョイントホースを装着します。

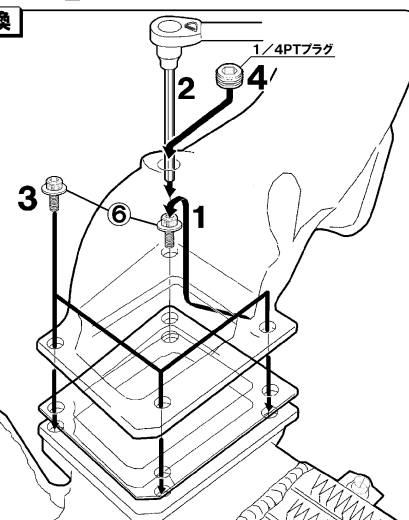
**注意**  
ホースランプはホースを奥まで差し込んだ状態で締め付けてください。奥まで差し込まれていない場合、インタークーラーの位置が正規の位置に装着できません。

### 9 純正インタークーラーAssy装着

インタークーラーAssy、インタークーラーカバーを車両に装着して作業完了です。

### 7 アウトレットパイプ交換

①アウトレットパイプを付属ボルトを使用してインタークーラーに装着します。フロント側1箇所は、まず①アウトレットパイプに装着されている1/4PTプラグを取り外し、サービスホールを確保します。  
パイプの内側から⑥フランジボルトを差し込んで、サービスホールを通したロングヘックススレンチを使用して締め付けてください。⑥ヘックスフランジボルト4箇所を締め付けた後、1/4PTプラグをサービスホールに再度ねじ込んで塞いでください。この時、ネジ部にはシールテープを巻きつけるか液体シーラーを塗布して下さい。この作業を怠ると過給圧が正常にかかりません。



### 6 A.B.Vホース交換

A.B.V(エアバイパスバルブ)の位置変更に伴い、付属の④A.B.V(エアバイパスバルブ)ホースに変更します。